



連携事例32

R5.8 更新

パラスポルト大会

～ パラスポーツをやってみよう ～



■協働パートナーの種別

NPO	企業	行政	教育	地縁
-----	----	----	----	----



障害者フライングディスクを楽しむ親子

■事業運営団体

- ・NPO 法人成田スポーツアカデミー（成田市）

■協働パートナー

- ・市原ポッチャクラブ（市原市）
- ・一般社団法人日本スポーツウェルネス吹矢協会 富里支部（富里市）
- ・千葉県障害者フライングディスク連盟（成田市）
- ・一般社団法人SLDI（北海道岩見沢市）
- ・公益財団法人ノエビアグリーン財団（東京都中央区）
- ・千葉県障害者レクリエーションセンター（千葉市）
- ・成田市
- ・成田市教育委員会 計 8 団体（令和5年活動において）

■事業費 13万円

■資金調達手段 ・助成金・参加費等

事業概要

東京 2020 パラリンピックで注目されたパラスポーツを実際に体験することで、日頃パラスポーツに関わりの少ない地域の方々の障害やパラスポーツへの理解を深めることを目的としたスポーツイベント。

事前予約不要で障害の有無に関わらず誰でも参加できるので、障害のある人もない人も、住んでいる地域で気軽に楽しみながらレクリエーションやスポーツに親しむ環境を創出できる。

協働までの経緯

地域住民のスポーツの日常化を目指し、スポーツを活用した地域の社会問題の解決を目的として、令和2年NPO法人成田スポーツアカデミーを設立。サッカー、スポーツ鬼ごっこなどのスポーツ教室やイベントの運営、放課後等デイサービスで運動指導などの活動を開始。その活動を通して障害のある人も気軽にスポーツに参加したいという声を受け、ちょうど東京2020パラリンピックで注目されていたパラスポーツを取り入れたイベントの開催を計画。様々なパラスポーツ関連団体や行政への相談と協力を経て、協働で令和4年に事前予約不要で障害の有無に関わらず、誰でも参加できるパラスポーツイベント、第1回パラスポルト大会開催。競技を増やしたり、変更しながら、令和5年7月までに5大会開催されました。

📌 主な事業内容(年間スケジュール等)

NPO 法人成田スポーツアカデミーの動き (令和4年12月～令和5年7月)

- ① 12～2月：次年度活動計画作成、会場予約申請
- ② 2～3月：後援申請、広報誌やホームページなど広報協力依頼 (成田市・成田市教育委員会)
- ③ 3～7月：各競技団体にイベント参加の依頼 (参加の可否・必要な備品や用具の聞き取りなど)
参加団体は各自準備 (当日のオペレーション確認、スタッフ・用具手配など)
- ④ 4月・7月：用具の貸出し依頼 (千葉県障害者レクリエーションセンターへ依頼、イベント前日車で取りに行き、イベント終了後返却)
- ⑤ 通年：助成金申請 (公募の助成事業に応募)

→令和5年度は公益財団法人ノエビアグリーン財団助成事業に採択

📌 主な協働パートナーとの役割分担

【NPO】NPO 法人成田スポーツアカデミー

(事業総括・事業実施)

【競技団体】・市原ボッチャクラブ・一般社団法人

日本スポーツウェルネス吹矢協会・千葉県障害者

フライングディスク協会・一般社団法人 SLDI

(事業実施)

【行政】・成田市・成田市教育委員会

(後援・広報協力)

【法人】・千葉県障害者レクリエーションセンター

(用具貸出)

【法人】・公益財団法人ノエビアグリーン財団

(助成金)

📌 協働事業によって生まれた成果

- ・多くの競技が体験できるボリュームのあるイベントが企画できた。
- ・市の広報誌やホームページなど、情報を掲載することで、幅広い層に情報が届いた。
- ・競技団体の横のつながりが出来、団体同士の交流が生まれた。今後の企画として、合同練習会やそれぞれの活動の広報活動の協力など計画中。

📌 今後力を入れていきたいこと

- 全ての人気が気軽にスポーツにチャレンジできる場を増やしていきたい。
- パリパラリンピックをパラスポーツで盛り上げたい。

♡ コラボのコツ!!

★コツ1 コミュニケーションを大切に!

★コツ2 無理をしない

★コツ3 楽しんで活動をする

コラボにあたり、お互いの希望や出来る事出来ない事をよく聞くなどコミュニケーションを大切にし、気持ちよく活動してもらえるように努力した。

また無理のない範囲で協力してもらおう事で、次のイベントにも参加してみようと思ってもらえたので、現在も事業が継続出来ている。

来場者が楽しむだけではなく、各団体のスタッフにも

他の競技を体験してもらおう事で、スタッフ自身も楽しみながら事業に参加してもらっています。そうすることで新たな交流が生まれ、また別の機会と一緒に練習するなど新しいコラボも生まれ、自分たちの普段の活動にもフィードバックされています。



協働事例プロフィール

【活動開始年】 令和4年5月

【活動のPR手法】 ホームページ掲載

NPO 法人成田スポーツアカデミーホームページ (<https://npo-narita-sports.or.jp>)

成田市ホームページ (<https://www.city.narita.chiba.jp>)

成田市内全市立小学校チラシ配布（成田市教育委員会）、広報なりた掲載（成田市）

【この事業で活用した補助金】 公益財団法人ノエビアグリーン財団助成金

【表彰歴・マスコミ掲載歴等】 なし

【問い合わせ先】 NPO 法人成田スポーツアカデミー 電話番号：0476-36-5318

メールアドレス：info@npo-narita-sports.or.jp